

日本在宅薬剤師連絡会（J-HOP）かかりつけ医療研修Ⅱカリキュラム

「日本におけるかかりつけ医療の目指すものはなにか、あるべき姿とはなにか」をテーマにグループワークを実施します

研修講師 川添哲嗣 高橋眞生

担当：J-HOP 研修委員会・実行員会

**対象** かかりつけ医療を目指している医療職・介護職 48名 医療介護の学生 30名

**J-HOP** かかりつけ薬剤師研修のアドバンス版として実施します

また 医療介護を目指学生も同様の課題でGWに加わっていただきます

課題「**かかりつけ医療とは** — 医療人として寄り添うというスキルを習得する」

今回の目的は、医療人として、自分はなにができ、他の方と協働して行動できるとは何かを考えられるようになる医療者を養成すること。そのために、今回初めて集まってきた多職種のかたで、他の職種の方がどのように考えどう行動しているのかを知り、将来の医療の在り方はどうあるべきかを見つけていくための研修である。

今回の Facilitator はいままで J-HOP 研修を担当したものを担当する。その目的は理想を掲げるものと妥協できないものを考察するため、受講生の医療者としてのワンランクアップを目指す

募集人員：48名・学生30名（人数に限りがあります。早めに申し込みをお願いします）

日程 2017年5月27日（土）18:00～20:00

ファシリテーター：経験豊富な医療者

研修概要

1G6名受講生とファシリテーター1名によるテーマに沿ったGWを2コマ、多職種と協働して対応するとき、どのような対応が理想かをファシリとともにSGDをする。さらに講義後将来のあるべき姿をどのようにとらえるか議論に、結論をだす。だした結論を発表し、全員で議論する。そこから医療人としての心構えを身に着ける

#### 1:タイムスケジュール

開始	終了	分	項目	形式
18:00	18:15	15	かかりつけ医療とは	講義
18:15	18:50	35	課題1：それぞれの職種でできること	SGD
18:50	19:00	10		発表
19:00	19:10	10	課題2：未来のかかりつけ医療とは	講義
19:10	19:45	35		SGD
19:45	20:00	15	発表・ディスカッション	発表

※タイムスケジュール・担当者は変更になることがあります。